

2025年10月8日

<報道関係各位>

アデランス
Everything for a smile

アデランスの文化芸能部門「スタジオ AD」
ウィッグ製作とヘアメイクを担当！
東宝ミュージカル『エリザベート』
東京公演：10月10日（金）～11月29日（土）

毛髪・美容・健康・医療のウェルネス事業をグローバル展開する株式会社アデランス（本社：東京都品川区、代表取締役社長 鈴木 洋昌）の文化芸能部門「スタジオ AD」は、10月10日（金）～11月29日（土）まで東急シアターオーブ（東京都渋谷区）において公演予定のミュージカル『エリザベート』（製作：東宝）にウィッグ協力しました。公演ではヘアメイクも担当します。

アデランスが提供するエンターテインメント・ウィッグは、見た目の美しさや自然さはもちろん、登場人物の設定や役柄のイメージなどを考慮してデザインしています。また、装着時の違和感や不快感を与えないように、伸縮性や通気性のよい素材をネット部分に使用し、キャストの頭のサイズに合わせてオーダーメイドで一点一点丁寧に製作します。

『エリザベート』では、主演でエリザベート役の望海風斗さん、明日海りおさんやトート役の古川雄大さん、井上芳雄さん（東京公演のみ）、山崎育三郎さん（北海道・大阪・福岡公演のみ）をはじめとするキャストにウィッグをご使用いただきます。世界観を演出するウィッグは合計114点、オーダーメイドのつけ毛やつけ髭も多数製作しました。公演中は、ヘアメイクの技術協力も行います。



ミュージカル『エリザベート』

■ミュージカル『エリザベート』への技術協力について

ミュージカル『エリザベート』のヘアメイクプランニングは、アデランスの文化芸能部門「スタジオ AD」の富岡克之が手がけます。

studioAD

<富岡克之 -Katsuyuki Tomioka- プロフィール>

サロンワークを経て、2003年に株式会社アデランス（スタジオAD）入社。舞台における主なヘアメイクプラン作品に『コレット』（G2演出）『二都物語』（鶴山仁演出）『1789 -バスティーユの恋人たち-』『ニュージーズ』『モーツァルト！』『LUPIN〜カリオストロ伯爵夫人の秘密〜』『レディ・ベス』『グレート・ギャツビー』『ロミオ&ジュリエット』（以上、小池修一郎演出）、『イリュージョニスト』（トム・サザーランド演出）、『ベートーヴェン』（ギル・メーメルト演出）、『エニシング・ゴーズ』（原田諒演出）、『プロデューサーズ』（福田雄一演出）、『オン・ユア・フィート！』（上田一豪演出）など。ミュージカルやストレートプレイなど分野を問わず手がけている。



スタジオ AD
ヘアメイク 富岡克之

■ミュージカル『エリザベート』STORY

死、それは偉大なる愛—自由を愛し、類なき美貌を誇ったハプスブルク帝国最後の皇后エリザベートと、彼女を愛した黄泉の帝王“トート=死”。トートはエリザベートが少女の頃から彼女の愛を求め続け、彼女もいつしかトートの愛を意識するようになる。しかし、その禁じられた愛を受け入れることは、自らの死を意味した。滅亡の帳がおりる帝国と共にエリザベートに“運命の日”が訪れる—。（『エリザベート』公式ホームページから引用）

■公演概要

東京公演期間：2025年10月10日（金）～11月29日（土）

東京公演劇場：東急シアターオーブ（東京都渋谷区）

東京公演料金：SS席 20,000円／S席 18,000円／A席 12,000円／B席 7,000円（平日）

SS席 21,000円／S席 19,000円／A席 13,000円／B席 8,000円（土祝日・千歳楽）

[全席指定・税込]

北海道公演：札幌文化芸術劇場 hitaru 12月9日（火）～12月18日（木）

大阪公演：梅田芸術劇場メインホール 12月29日（月）～2026年1月10日（土）

福岡公演：博多座 2026年1月19日（月）～1月31日（土）

製作：東宝

脚本／歌詞：ミヒャエル・クンツェ

音楽／編曲：シルヴェスター・リーヴァイ

演出／訳詞：小池修一郎（宝塚歌劇団）

ウィッグ製作技術協力：アデランス

公式ホームページ：<https://www.tohostage.com/elisabeth/index.html>



株式会社アデランスは、「Everything for a smile(すべては笑顔のために)」をコーポレートスローガンに制定しています。海外を含むグループ会社共通の理念とし、グローバルウェルネスカンパニーとして、これからも社会に笑顔の輪を広げ、夢と感動を提供し続けていきます。